

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 開会宣告
 - ・ 議題の確認
-

1 調査事件

(1) 児童・生徒の学力向上に向けた取り組みについて

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 議題宣告
- ・ 本件については、前回の委員会において、まず、学校教育法において、学力には、1つ目に知識・技能、2つ目に思考力・判断力・表現力等、3つ目に主体的な学習態度、この3つが重要な要素として規定されていることを確認した。また、函館市教育大綱においては、確かな学力の向上のため、自ら学び、考え、問題をよりよく解決する力の育成を目指すこととしていることから、委員会としても、主体性を育み、こうした力を育成していくことに着目して調査を進めていくことを確認している。本日、本市における課題や問題点について、改めて各委員から意見を伺うこととしていたので、各委員から発言をいただきたいと思う。

○小山 直子委員

- ・ 主体性を育むということが、子供たちが自ら学ぶということだから、本当に自分たちの生きて働く力になるのだろうと思う。国としては、その主体性を育むところでアクティブ・ラーニングを全国的に取り入れてやりなさいということで、以前、出村委員からアクティブ・ラーニングについての課題もあるのではないかという話があり、新聞やいろいろな本にこの頃、アクティブ・ラーニングのことが取り上げられるようになっており、そうすると、大学の授業で使われていたものを小学校、中学校のうちからその力を育むと、大学教育でもよりよいものができるというような形で下りてきたものなので、それを一気に小学生にやるとなるとたぶん大きな課題というのがあるんだろうと思う。でもそれを取り入れなければいけないということになっているようなので、その中では、自分で問いを持つ、あるいは自分の考えを持つということを一番大事にしているというか、そういう子供を育てるというふうになった時に、コンピューターだとかいろんな電子機器というのも必要かと思うが、私としては、考える、しっかり分析する力をつけるためには読書力かなと思ったりして。今回、学校教育の予算でも、他のところにいろいろお金がかかるので、図書館の整備費用とかというのは、なくなっている。そういうことを考えた時に、学校図書館と授業をどのように結びつけて、子供たちに考える力をつけさせているかという事例があれば参考になるのではないかというふうに考えていた。函館の場合、特に中学校の場合はなかなか司書もいないので、学校図書館が閉じられているところも多い。その辺り、どのような活用の仕方、あるいは図書館司書というのがきちんといると、子供たちの読書への関心だったり、授業との関係性が持てるのかという辺りなども調査をしたいと思っていた。

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 図書館の活用ということに関しては、これまでも同僚議員も質問しているし、また、アクティブ・

ラーニングに関しては今はもう避けて通れない問題だと思うので、現場にいる先生が知っているのではなく、子供たちが取り組むのではなくて、私たちも地域の大人としてどのようなことが教育されているのか、どういうことが地域コミュニティとして必要なのかということもあわせて調査していきたいと思っていた。

○出村 ゆかり委員

- ・ 学力向上に向けた取り組みということで、委員会として調査すると決まって数カ月たったわけだが、私もいろいろ振り返ってみたり、考えたり、調べたりしたのだが、本当に難しいことで、答えがないと思う。これを委員会として議員が取り組むということはどうかとも思ったのだが、こうやって機会が設けられて皆さんと一緒に調査するとなったので、これは見たり、聞いたりしてこようとは思っているのだが、的を絞って、何を調べに行くのかということを、いろんなことがあると思うのだが、今、小山委員がおっしゃったように読書に対する取り組み、もちろんそれもすごく感じる。うちの話で申し訳ないのだが、うちの息子たちが10年前に転校してきた時に、その小学校は一、二年生、低学年は図書館を使っちゃだめというきまりがあってびっくりした。なぜかと先生に聞いたら、まだ図書の扱いが十分にできないからということで、驚いたことがあって、やはりそういう時点から子供との信頼だとかも遅れているなと感じた。読書量も少ないし、最近の調査では、家庭学習時間、机に向かう時間が函館は飛び抜けて低い。やらなければ成績は低いし、本を読まなければ知識も身につかないというところで、その部分でかなり環境的にも、学校の体制というか体質も全てにおいて、家も学校もそういった部分では劣っているというのは否定できないかなと思う。議員として調査に行くためのはっきりとした目的を示していただかないと、何を見に行ってもどう活かすのかというところで、大変申し訳ないが、去年の調査で思ったのは、あまりにも規模が大きすぎて自分のまちのことで活かしきれなかったなというのが私の印象なのだが、そうではなくせつかく時間もお金もかけて行くのだから、きちんとした明確な目的を持って、場所なり内容なり決めていただきたいというのが、私の意見である。

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 場所なり調査項目を決めるのはみんなで決めることなので、例えば出村委員がこの調査でここに行きたいというのがあれば積極的に申し出ていただければ、それに対してみんなが賛成すると、そこに行けるということである。それで今、発言をさせていただいているので。ただ、本当に学力向上という大きな、いろいろな分野にまたがっていくと思うが、そこで例えば市長も話しているとおりの、学力向上に力を入れたいということであり、函館でもようやくアクティブ・ラーニングという入口を見つけて、学力向上に向けて、北斗市に負けなようにとかという話もあったが、そういうことではなくても、函館に住む子供たちが他都市に遅れないように、身につけなければならない知識、教養はその時点でその年代で身につけているのかということも含めて、確かなものにしていかなければいけないと思うので、たくさん問題があるが、私たちがやれることは、この短い期間でできることではないので、今、これを調べたいということがあれば、皆様から積極的に、この項目でこの調査でここに行ってみよう、まねをするのではないと思うが。

○出村 ゆかり委員

- ・ 新聞だとか議会だとかで函館は学力が低いとうわさになっているが、現場の実態調査はしているの

か。

- ・ 学力調査の結果はわかっているが、実態調査というのは、つまりは生徒たち、先生たち、親御さんが学力が低い、かなり遅れているというところを思っているのか、感じているのか、ただマスコミだけで騒いでいて、でもそれで満足しているのかどうかというところ。

○委員長（工藤 恵美）

- ・ そういう満足度の調査はしていないと思うが、結果に関してはそれぞれに学校が生徒に知らせる。ただ、全てを学校などは公表されていないので、地域性しか函館市の場合は公表していないので。学校名までは公表していないというのが函館市である。校名は発表していない。

○出村 ゆかり委員

- ・ であれば、前にも話したが、函館市は二極化といって、成績がいいグループ、ふつう、遅れているグループと、真ん中が少なく、両極端でグループになっている。この人たちは放っておいても塾に行ったり、家庭が一生懸命だったり、先生も安心して見ているグループだと思うが、ここの部分をどうにかしていかないとという校長先生の話聞いていたので、そこになるとすごい複雑、貧困の問題だったりとか、微妙なところだと思うので、本当に難しいなと。

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 出村委員個人が調査する部分と委員全体が共通認識を持って取り組む、知っておかなければならないという部分と分かれていくと思う。その辺を話し合いをしながら、正副としても相談にも乗るし、その点を考えていただいて、みんなで知ること、共通認識を持つことが必要だと、考えられたところに調査に行ってみたいと。まねでなくて、大きくみんなで取り組まなければならないもの、あくまでも調査に行ったところを参考にして、函館市はどうしていったらよいかというのを結果として出していきたいと思っている。

○小野沢 猛史委員

- ・ 正副で何か案はないのか。

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 本日、皆さんの意見を聞いてから。具体的な計画を策定しているところもあったので、そこを調査してみたいと思っているが、まずは皆さんの意見を聞いてからと思っている。

○小野沢 猛史委員

- ・ 正副に一任する。

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 次回の委員会で整理したいと思うので、また、皆さん次回までに考えていただければと思う。他都市の取り組みについては、6月15日の委員会にて調査研究を行うことも確認していたので、正副にて資料を調製して、それをもとに調査を行いたいと考えている。今後の推進方策等について検討を行い、今年度末を目途に調査結果の取りまとめを行いたいと思う。おおむね、このように考えているがよろしいか。（異議なし）
- ・ 具体策については、次回改めて皆様に相談させていただくので、調査項目等があればお知らせ願いたいと思う。
- ・ 本件については、委員会の閉会中継続調査事件とすることでよいか。（異議なし）

- ・ 閉会中継続調査とすることに決定した本件については、先ほどの理由をもって議長に申し出たいと思うが、これに異議ないか。(異議なし)
 - ・ その他、本件について各委員から発言はあるか。(なし)
 - ・ 議題終結宣告
-

2 その他

○委員長（工藤 恵美）

- ・ 次に、2のその他だが、各委員から何か発言あるか。(なし)
- ・ 散会宣告

午前10時18分散会